

おが 9

2009

広報

No. 78

主な内容

男鹿みなど市民病院に関する集い … P2～3
全県少年野球大会、日本海メロンマラソン … P4～5
定額給付金申請、市長だより … P6～7
まちのHOT NEWS …… P8～9
くらしの情報 …… P10～13
子育て・健康おうえん隊 … P16～17
わが家のアイドル、第3子おめでとう … P22



真夏の空に、歓喜と笑顔が宙に舞う

7月24日から秋田市で開催された第75回全県少年野球大会で、潟西中学校野球部は創部以来初の優勝を果たしました。また、全国大会への切符をかけた東北予選会では、持ち前の粘り強さを発揮して、男鹿市で初となる全国中学校軟式野球大会への出場権を勝ち取りました。

市民に役立つ病院として継続するために

「ここが変わった男鹿みなと市民病院」と題して



7月25日、男鹿市民文化会館にて「男鹿みなと市民病院に関する集い」が開催されました。

集いでは、男鹿みなと市民病院の経営や看護の状況、地域医療の課題などの講演が行われ、参加された市民の方々は熱心に耳を傾けていました。

下間信彦院長講演要旨

今回は、「ここが変わった男鹿みなと市民病院」という題で、当院が抱えている問題、また周辺の医療事情の変化を皆さんにご理解していただきたいと思えます。

おととしの第一回目では、なぜ病院の医師はいなくなつたか、なぜ勤務医は嫌われ減少しているか。そして、みなと市民病院は医師不足のため、かかりつけ医を探して通院していただくしか市の医療は守れないことをお伝えしました。また、昨年は医師不足に伴う赤字増大を食い止めるための取り組みを紹介しました。

赤字縮小、医師確保と安定

改めて2009年度の問題点を考えてみます。まずは、赤字縮小のための取り組みとして、経費削減、患者数増加への努力、人間ドック・検診の引き受け、医師数増加による多様化した患者の受け入れがあります。医師確保については、まずは安定した医師数の確保、そして男鹿市にとつて必要な医療には更なる医師確保が望まれます。付け加えるなら、ほかにも薬剤師や看護師も不足してきており対策が必要です。

赤字縮小のためには、外来患者の増加が必要ですが、これに關しての今年の注目点は、内科医と泌尿器科

医の増員です。

1名の医師が退職しましたが、自治医科大学で笹渕医師が赴任。自治医科大学の義務年限が終了し、自分に転職の権利がある秋元医師が当院に残っていたいただきましたので増減はありません。そこに櫻田医師が内科に、工藤医師が泌尿器科に赴任したので2名の医師増加となりました。

完全予約制に向けて

まず、外来の完全予約制の実施です。現在、ほとんどの科は予約制となつており、内科外来も近々取り入れる予定です。これにより患者さんの待ち時間が少なくなる予定ですが、どうしても時間通りに診療できない場合もあるため、職員全体で改善していきたいと考えています。

そのほかにも次のような努力も行ってまいります。

今、取り組んでいること

- 完全予約制の実施
- 新患受付の多様化
- 予防のための健康増進講演
(どんな小さな会場でも伺います)
- 地域の開業医の先生と深く結びつき
定期的に病院内で勉強会
- 公的財産を地域の医師と共有

月に1回の定期受診を

最近、一般的に病院の収益が落ちてきていると耳にします。その原因のひとつが「診療控え」です。経済的理由から受診抑制の方向へ向いていると言われています。本来、病院の薬は2週間が限度とされていましたが、近年は医療費抑制策で1ヵ月投与が可能となり、次に無制限となりました。一方で医師は、薬を投与した方に対し、服薬状況、副作用の有無、薬の量は適当かなどの責任があります。当院では、安心・安全の医療のためにも1ヵ月に1回の定期受診をお願いしております。

病院での検査は、お金がかかりますが、絶対に必要なものと考えています。健康な方も、年に1回は検診を行っていただきます。薬が必要な方は、それ以上に健康管理が必要で、年に2回以上は検査が必要と考えています。これらは患者さんの健康管理に役立つことはもちろん、病院の経営改善、存続の道にもつながります。

赤字削減も加減が大事

当院は現在、職員一丸となつて赤字削減の方向で頑張っておりますが、これは同時に医師の仕事増加、負担増につながっています。医師が頑張れば負担が増えますが赤字は縮小されず。逆に、赤字を減らそうとすると医師の負担が増え、忙しすぎる

医療の質

- 儲けようと思っただけではない
- 安価で良質の医療が最善
- 勤務医、看護師、技師、事務職員などすべてが病院勤務から逃げ出さず頑張っています
- 少しでも市民に役立つこと
- 少しでも赤字を縮小すること
- 少しでも自分自身が進歩すること

病院からは次々と医師が去り、医療崩壊となつてしまっています。

このため、医師の負担を増やさない程度に赤字削減を組み立てていく微妙なバランスが求められています。

コンビニ受診をやめよう

勤務医が嫌われる大きな原因に救急当直の問題があります。まずは、朝から夕まで正規の仕事をして8時間、夜から朝まで救急業務で24時間翌朝、代わりの医師がいらないので通常業務をこなし、夕方になつてやっと帰宅するという36時間連続勤務。

体力面での問題はもちろん、最近では、自分の専門外の救急においても専門医なみに責任を追及されるといふ精神的負担もあります。

勤務医の負担を減らし、これからの日本の病院を存続させていくために、救急外来のかかり方について述

べます。

救急外来の業務は2つあり、ひとつは重傷者を見分けて必要な処置を行うこと、もしくは適した病院を紹介することです。もうひとつは軽症であっても、苦しい症状を取り除き翌朝まで休ませることです。

決して、通常通りの検査や診断を行い、治療を施す所ではありません。病気であれば、専門医がいる日中に病院で診察を受け、検査し治療を受けることが大事です。

コンビニ受診といつて、病院へ行けば、夜でも診てもらえるし、いつでも開いている、という気持ちの人も増えていきます。例えば、「何日も前から具合が悪かったが、仕事が忙しくて病院に来られなかったので、何か薬をください」「昼は外来が混んでいるので、仕事を終えてからゆつくり来た」といった感じです。

しかも「病名は何で、いつ治るのか」と診断をせまる人もいますが、これは、病院で検査し専門医の意見を聞くという日中の業務が、救急当番医に回り、負担となつていきます。

しかし、何かで苦しいときは遠慮なく受診してください。重い病気が隠れている方を見極め入院させること、つらい症状を薬にして翌日の担当医にバトンを渡すことが救急外来の仕事なのです。蛇足ですが、医師が「大丈夫。明日来るように」と言ったとしても、状態が変化した

ときは電話で病院に相談をお願いします。



男鹿みなと市民病院からのお知らせ

- 禁煙支援外来を開設しました
担当医／櫻田 徹 医師
診療日／毎月第2、第4木曜日 14時～16時
※予約が必要です。詳しくは内科外来まで。
 - 内科外来診療体制の一部変更について
8月より秋田組合総合病院医師による内科外来診療日が変更となりました。
変更前 毎月第2、第4水曜日 14時～15時30分
変更後 毎月第1、第3水曜日 14時～15時30分
 - 泌尿器科外来担当医の変更について
9月より金曜日の泌尿器科外来担当医が変更となります。
変更前 秋田大学泌尿器科 医師
変更後 工藤 茂高 医師(常勤医)
 - 更年期外来 9月1日(火) 14時～15時30分
※受け付けは、15時15分までをお願いします。
 - エコー外来 9月16日(水) 14時30分～16時
※予約が必要です。詳しくは内科外来まで。
- ▶ 問い合わせ／男鹿みなと市民病院 ☎23-2221

市民のための病院として

現在、私たちは赤字縮小に取り組んで努力していますが、外来患者が増加しないことがひとつの問題です。そのためにも惜しみなく努力してまいります。医療は決して儲けようと思つて行つていけるものではありません。安価で良質の医療が最善です。

全ての職員が病院勤務という大変な職場から逃げ出さず、市民に役立つ医療を少しでも赤字を縮小するべく努力し、さらに自分自身も進歩するように医療のプロとして無理をせず、長く続けてまいりますので、これからも男鹿みなと市民病院をよろしく願います。

「平常心」で初の栄冠に輝く

第75回 全県少年野球大会 潟西中野球部が優勝



〔写真／秋田魁新報社提供〕

7月24日から5日間の日程で、第75回全県少年野球大会が八橋球場とこまちスタジアムを会場に開催されました。昨年、全県8強の潟西中は、初戦の鳳中を皮切りに好機を逃さない打力と堅守で勝ち上がり、創部以来初となる決勝に駒を進めました。決勝の対戦相手は昨年準優勝の矢島中。中盤まで、両投手の投げ合いで息をのむ展開が続きましたが、潟西中は5回、6回と相手の失策で得た勝負どころを逃さず、確実に加点し、初の全県制覇を成しとげました。

東北第3代表で全国へ

東北各県を勝ち抜いた12校は、8月8日から青森市で開催された東北予選会で、全国大会への3枚の切符をかけて熱戦を繰り広げました。潟西中は、県予選を全て完封で勝ち抜いた勢いをそのままに、1回戦の対若柳中に勝利、準々決勝の対山形二中戦では投打がかみ合い勝利しました。準決勝では小名浜一中に敗れたものの、代表決定戦で西郷一中と対戦し、接戦を制した潟西中が、男鹿市で初となる全国への挑戦権を手中に収めました。

地域の応援が大きな支えに

東北予選会の報告会では、西方壮主将（3年）が「地域の人たちがスタンドに駆けつけ、応援してくれたことが大きな力となった」と感謝の意を表したとおり、保護者や学校関係者をはじめ多くの市民の方々の支えが、大きな実を結びました。

潟西中学校野球部 全国大会への軌跡

【第75回全県少年野球大会】

- 2回戦／八橋球場
潟西 5—0 鳳（横手平鹿1区）
- 準々決勝／こまちスタジアム
潟西 4—0 土崎（秋田4区）
- 準決勝／八橋球場
潟西 2—0 本荘東（本荘由利1区）
- 決勝／八橋球場
潟西 3—0 矢島（本荘由利2区）

【第31年全国中学校軟式野球大会東北予選会】

- 1回戦／青森市宮野球場
潟西 3—1 若柳（宮城第2）
※延長9回終了後、スペシャルルール
- 準々決勝／青森県総合運動公園野球場
潟西 8—0 山形二（山形第1）
※6回コールド
- 準決勝／青森市宮野球場
潟西 0—5 小名浜一（福島第2）
- 第3代表決定戦／青森県総合運動公園野球場
潟西 1—0 西郷一（福島第1）

【第31回全国中学校軟式野球大会】

- 1回戦／沖縄県宜野座村野球場
潟西 0—2 九州学院（熊本県）



▲ピンチの時こそ「平常心」を確認。



▲保護者、地域の人々みんなで支えた大会。



▲頂点を目指して円陣を組むナイン。

夢の舞台 好機生かせず惜敗

8月17日より沖縄県で開催された第31回全国中学校軟式野球大会では、東北第3代表の潟西中は九州第3代表の九州学院（熊本）と対戦しました。潟西中は、3回に連打を浴びて先制を許したあと、好機を生かしきれずに惜敗しました。



▲エースの伊藤一磨（3年）は、県大会4試合、28イニング全てに「0」を並べる好投を見せた。

第23回日本海メロンマラソンに 過去最多の2540人が出場



8月2日、第23回日本海メロンマラソンが館山近隣公園を主会場に開かれました。このメロンマラソンは、参加者全員にメロンがプレゼントされるほか、メロンが食べられる大会として定着しています。今大会は、市内をはじめ、北海道から沖縄まで過去最多の2540人もランナーが出場し、健脚を競いました。

午前8時10分、ハーフの部がスタート。この部門には、2004年のアテネパラリンピック男子マラソン金メダリストの高橋勇市さんも出場しました。沿道には多くの市民がかけつけ、力走するランナーに大きな声援を送っていました。ランナーは、給水所で差し出された水やスポンジなどで水分を補給しながらゴールを目指して懸命に走りました。

36歳以上の部では、参加した親子や友人などが暑さを吹き飛ばすような満面の笑顔で、手をつなぎながら走る微笑ましい姿が見られました。

昨年よりランナーは500人以上も増えましたが、今回も大会関係者をはじめ、多くの市民ボランティアの皆さんのご協力により大成功に終えることができました。



走り終えた後は、やっぱりメロン。食べ放題コーナーでは、甘い「わかみメロン」で幸せいっぱい笑顔であふれていました。



完走者の中から抽選でNAHAマラソンへのご招待をはじめ、各部門の入賞者には本市の特産品が贈られました。



この大会は、受付、給水、交通誘導など小学生から一般まで多くのボランティアのご協力により支えられています。

少スポバスミニ小戸弘 V準選予県大会東北 V準選予県大会東北



8月1日、2日に秋田市立体育館で行われた第22回東北ミニバスケットボール秋田県予選大会で、男鹿潟上南秋代表の弘小ミニバス少スポがブロック準優勝を果たしました。

大会には、県内各地区代表の男女各18チームが出場し、2つのブロックに分け、3チームによる総当り戦で行われました。弘小ミニバス少スポは、1日目の予選を大差で勝ち抜き、東北大会の切符をかけた決勝に望みました。米内沢小、植田小との3チームによる総当り戦では、米内沢小に勝ちましたが、続く植田小に惜敗し、準優勝となりました。

【大会結果】

●予選リーグ（AブロックⅢ組）

弘小 52—47 岩谷（由利本荘にかほ）

弘小 39—26 花輪MBC（鹿角）

●決勝リーグ

弘小 36—35 米内沢（大館北秋）

弘小 17—50 植田（横手）

定額給付金申請（請求）の

最終締め切りは9月24日です

■申請はお済みですか？

男鹿市の「定額給付金」給付事業は、3月末に申請書等関係書類を全戸へ郵送で配布し、3月23日から受付を開始しました。

これまでのところ、1万3053世帯（8月20日現在）の申請をいただいております。これは、全体の98割にあたり、まだ約250世帯の方々が申請をされておられません。

給付申請の最終期限は、9月24日です。期日が迫る前に、余裕をもって申請いただけますようお願いいたします。

■給付対象者

平成21年2月1日（基準日）において、男鹿市の住民基本台帳に記録されている方、および外国人登録原票に登録されている方。

ただし、一人世帯の方が申請を行わないまま亡くなった場合は、受給することができなくなります。

■通知書・申請書

お手元に定額給付金の通知書・申請書が届いている方は、早めに手続きを行ってください。

まだ、届いていないという方は、または、紛失されたという方は、申請書を発行いたしますので担当までご連絡ください。

また、2月1日（基準日）の前後に転出または転入された方は、給付を受ける市区町村が違う場合があります。申請する市区町村が不明の場合は、担当まで早めにお問い合わせください。（県内でも市町村ごとに申請・給付の時期が違います）

■申請から振込みまで

申請から入金までは、申請の取りまとめや各金融機関との間に、手順に沿った調整があるため、最短で2〜3週間かかります。

市からは、「振込みの完了後」に通知のハガキをお送りします。

犯罪・詐欺にご注意を！

定額給付金に関わる犯罪・詐欺に十分注意してください。

◆申請について、市職員が訪問し、代行を申し出ることはありません。（手数料を要求することは絶対にありません）

◆申請・給付に関してATMなどの操作をお願いすることは絶対にありません。

◆給付の状況（入金日や金額）について、市から電話でお聞きすることはありません。

◆不審な訪問や電話などがあつた場合は、すぐに男鹿警察署（☎23-2233）または市役所にご連絡ください。

▼問い合わせ／

定額給付金に関するご相談は、

男鹿市総務企画部 企画政策課まで

☎24-9122（直通）

「男女共同参画社会づくり 基礎講座 in 男鹿」 参加者募集

【テーマ】

「自己肯定感ってなに？」

わたしにみんなに、優しい時間

【日時】 9月16日（水）午前10時〜

【会場】 男鹿市総合体育館・会議室

【対象】 どなたでも参加できます。

【参加料】 無料（定員30名）

【託児】 託児をいたします（要申込み）

おしゃべりとランチの会です

「自己肯定感」という考えかたを知っていますか？、最近、子どもや人間の発達段階に応じた「肯定感」が話題になっています。

講師のお話をもとに、ざつぱらんに話し合ってみましょう。

当日は、お弁当を持参、またはご注文をいただき、ランチトークで締めくりたいと思います。（自由参加）

【講話とワーク指導】

松葉谷温子（まつばや はるこ）氏
NPO法人あきたエンパワメント
ACE・06理事長

【主催】

秋田県中央男女共同参画センター・
男鹿市・「基礎講座in男鹿」実行委員会

【申し込み・問い合わせ】

企画政策課 ☎24-9122

Fax 23-2922

市長だより

男鹿市長
渡部 幸男



▲第23回日本海メロンマラソンより

今年の男鹿日本海花火は、これまでで最高の人出でした。

毎年、花火をより充実させていく、管理費は抑えて花火の予算は増やすという第1回からの基本姿勢を続けることが出来ました。これは、厳しい経済状況の中で多くの方々から尊い協賛金を頂いたおかげです。昨年以上の花火を打ち上げようという思いを共有して頂き、男鹿日本海花火実行委員会一同、感謝の気持ちでいっぱいです。

男鹿日本海花火の会場である男鹿マリンパークが、イベント会場としてすばらしい条件を備えていることを再認識しました。男鹿駅から徒歩5分で、あれだけのスペースは全国でもそうは無いということが分かりました。

男鹿の若者有志が来年、人気バンドを呼び野外コンサートをマリンパークで開催する計画も進んでいます。港町にはジャズが良く似合うとも

聞きました。発表の場を求めている人は全国に大勢います。男鹿でジャズフェスティバルを企画すれば、あの会場は野外コンサート場として活用できます。男鹿市の名前を全国に発信するだけでなく、2日間の開催とすれば宿泊などの経済効果も期待されます。

男鹿市は交流人口を増やし、男鹿を知ってもらおうことを進める必要があります。いろいろなイベントを通して心のこもった、おもてなしを、より充実させていくことも男鹿を売り込む大きな要素です。

8月5日には客船「飛鳥II」が船川港に入港し、歓迎セレモニーを行いました。先代「飛鳥」が船川港に初入港した際、「飛鳥が街にやって来る」と岸壁が人で沸き返ったことを思い出し、正直少し寂しい思いがしました。来年は、新たな受け入れを考えますので、ぜひ積極的にご参加ください。「飛鳥II」の皆さまに、こ

の時期の地元メロンを試食して頂き、船内での高級デザートとして頂くようお願いしました。「飛鳥II」のお客さまに男鹿の味を評価して頂きたいものです。

9月1日からは秋田キャッスルホテルで、「男鹿まるごとフェア」が開催されます。あらゆる男鹿ブランドを売り込むためには、とにかく「動いて」「やってみる」しかありません。

9月 市長の主な予定

- 1日(火)～18日(金)
- ・男鹿市敬老会(市内各地区)
- 11日(金)
- ・市小学校陸上大会
- 12日(土)
- ・認知症フォーラム in 男鹿
- ・市小中学生相撲大会
- 27日(日)
- ・「巡視船くりこま」体験航海式典
- 29日(火)
- ・みちのく五大雪まつり推進協議会 上旬～下旬
- ・男鹿市議会9月定例会

男鹿市の発展、活性化を図るための各種会合など、建設的な意見を話し合う場に市長が伺います。(事前にご連絡をお願いします)

▼問い合わせ先

企画政策課 秘書広聴係
☎24-9124 (直通)

男鹿市議会8月臨時会

8月10日、男鹿市議会8月臨時会が行われました。上程された議案は、決算特別委員会に付託されました。

【上程された議案】

- 平成20年度男鹿みなど市民病院事業会計決算の認定について
- 平成20年度男鹿市上水道及びガス事業会計決算の認定について

9月 イベントのご案内



男鹿水族館GAO

GAO Information ☎32-2221

「豪太の歌」で踊ろう!

「豪太の歌」に振り付けができました。秋田パフォーマンススタジオの皆さんによるダンスのほか、ヒップホップ、ジャズダンスもあります。

開催日時/9月6日(日) 1回目/11時15分 2回目/13時

開催場所/水族館GAO アシカプール前

特別企画展示「海星(ひとで)展」

水族館で紅葉狩り?きれいな海の星が大集合します。

開催日/9月19日(土)～11月29日(日)

開催場所/水族館GAO 2階 企画展示室

▶五里合中石の梨畑を見学しました。



友情のかけ橋をいつまでも 男鹿・春日井市児童学習交流会

▲ 弘戸小では、じゃんけん列車ゲームなどで、交流を深めました。



8月4日から7日までの日程で、愛知県春日井市の小学6年生39人が男鹿市を訪れ、「男鹿・春日井市児童交流学習会」が行われました。「男鹿梨」の産地と消費地という

縁がきっかけで始められたこの交流も、今回で23回目を数えました。

滞在中、児童たちは五里合小5・6年生と一緒に五里合海岸での地引き網や海水浴などで男鹿の自然に触れたほか、弘戸小では、クイズやゲームを楽しみながら交流を育みました。また、ホームステイ先ではホストファミリーとの交流を深めるなど、充実した4日間を過ごしました。

このあと、10月中旬には本市の児童たちが春日井市を訪れることになっています。

男鹿・春日井市の友情のかけ橋がいつまでも子どもたちの心の中に残り続けることでしよう。

雨の中、踊り子たちが華麗に舞う

宮沢海岸夕陽フェスティバル

7月25日、宮沢海水浴場を会場に第16回宮沢海岸夕陽フェスティバルが開催されました。

砂浜で行われたビーチサッカー大会では、子どもたちが足元の砂に苦勞しながらボールを追いかけました。15チームが参加したヤートセ踊りでは、衣装や音楽、振り付けなどチームそれぞれ工夫をこらした踊りを披露し会場を盛り上げました。メロンの早食い競争やなまはげ太鼓・若美ベンチャーズの演奏も行われ、最後に恒例の盆踊りで締めくくりました。



▲ヤートセ踊りでは、あいにくの空模様を吹き飛ばすくらい豪快な舞いが披露されました。

夕闇に浮かぶ勇壮な武者人形

市指定無形民俗文化財「脇本の山どんど」



▲「竜虎決戦川中島」や「平重盛の奮戦」などの場面を武者人形で再現した曳山車を見ようと、たくさんの見物客でにぎわいました。

8月6日、7日にかけて脇本本地区で七夕行事「山どんど」が行われました。七夕まつりと曳山車(ひきやま)を結びつけたこの行事は、明治期より始まったとされています。

夕闇迫る午後7時過ぎには、各町内の少年団によって作られた曳山車が、幼児や小・中学生に引かれながら本郷地区を次々と練り歩きました。各家からご祝儀があがると、「花の御礼を申し上げます、ありがたく、ちようだいつかまつります」と独特の口上を述べ、花火を振りまわして感謝の意を表していました。

お近くの話や催しの情報をお寄せください。

企画政策課 広報統計係 ☎24-9123 (直通)



▲映画館と化した花火会場は、名作映画を観ているような雰囲気にも包まれました。

夜空を彩った1万発の大輪

第7回男鹿日本海花火

8月14日、OGAマリンパーク球技場を会場に男鹿日本海花火が開催されました。第7回を迎える今年は、「夜空のスクリーン」名曲でつづる映画創造をテーマに行われ、名作映画を表現した創作花火と音楽に観客は魅了されました。今回も、より環境にやさしい花火大会を目指す目的で、「みんなでECプロジェクト」が実施されました。会場周辺には過去最多となる約16万人が訪れ、夏の風物詩を堪能していました。

いのちの重さを両手に感じて

赤ちゃんとのふれあい体験学習会

7月31日、保健福祉センターを会場に「赤ちゃんとのふれあい体験学習会」が行われ、小学生5名と母親2名が参加しました。「いのちのお話」と題した生命誕生の神秘にまつわる説明を聞き、人形を使ってだっこの練習をした後、実際に4か月の赤ちゃんをだっこする体験をしました。また、離乳食の試食も行われ、最後に参加者は、「離乳食の味が普段の食事よりもうすかった」思ったより赤ちゃんが重くてびっくりした」と学習会の感想を発表しました。



▲緊張しながらも、まだ首の座らない赤ちゃんを、両手でしっかりだっこしました。



▲行列の演奏は「行き」と「帰り」の2種類があり、太鼓や足さばき、ササラのゆすり方などが変化します。

幽玄なる太鼓と笛の音が響き渡る

県指定無形民俗文化財「福米沢の送り盆」

8月16日、独特の仏送りとして知られる「福米沢の送り盆行事」が同地区で行われました。300年以上も前に熊野修験者が伝授したとされ、県内でも類例を見ない奇習です。当日は、浴衣にたすきがけの太鼓花笠をかぶった女装の笛とササラで形成された一行が、今年亡くなったネジヨレ（新精霊）の家と地区内にある2つの墓地をまわり、御霊（みたま）を送り出しました。受け継ぐ若者が少なく、小学生も手伝っていませんが、地域の伝統の灯を絶やさずとなく守り続けて欲しいものです。

平和への願いを込めて

男鹿市戦没者追悼式

8月20日、男鹿市戦没者追悼式が男鹿市民文化会館で行われました。式では、はじめに君が代を斉唱し、黙とうをささげました。続いて渡部市長が、「戦争がもたらした忌まわしい惨劇を片時も忘れることなく、住みよいまちづくりのために全身全霊を傾注し、全市民が心を一つにしてまい進することをここにお願い申し上げます」と式辞を述べました。このあと、戦没者遺族代表の吉田仁兵衛さんなど4名の方々が追悼の言葉を述べ、出席者全員が祭壇に献花して戦没者のめい福を祈りました。



▲式には、戦没者の遺族や多くの関係者が出席し、戦没者のめい福を祈りました。

くらしの情報

市役所本庁 ☎23-21111
若美総合支所 ☎46-21111

子育て 児童扶養手当について

■児童扶養手当とは？

父母の離婚などで父と生計を同じくしていない児童、父が障害者である場合の児童に対し、福祉の増進を図ることを目的に支給されます。

【手当を受けることができる人】

次の①～⑧のいずれかに該当する18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者（政令で定める程度の障害がある者は20歳未満まで）を監護している母や、母に代わってその児童を養育している人。

ただし、老齢福祉年金以外の国民年金、恩給、厚生年金などの公的年金を受け取ることができる人には支給されません。

■対象となる児童とは？

- ①母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童
- ②父が死亡した児童
- ③父が重度の障害（国民年金の障害

等級1級程度）にある児童

④父の生死が明らかでない児童

⑤父が引き続き1年以上遺棄している児童

⑥父が法令により引き続き1年以上拘束されている児童

⑦母が婚姻によらず懐胎した児童

⑧その他（母が児童を懐胎したときの事情が不明である児童、捨て子など）

※里子や児童福祉施設などに入所している児童は対象外。また、児童が父もしくは母の死亡により支給される公的年金を受けられるときや、父に支給される公的年金給付の額の加算の対象となっている時は支給されません。

※請求の手続きなど、詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ／子育て支援課

☎24-91115（直通）

募集

第22回秋田船方節全国大会出場者を募集します

この大会には、毎年全国各地から多くの民謡愛好者が集まり、日ごろ鍛えた自慢ののどを競い合います。あなたも出場して、自慢ののどを披露してみませんか。

【開催日】11月21日（土）～22日（日）

【会場】男鹿市民文化会館

【出場資格】プロ・アマ問いません。

【定員】

- ・一般の部／100名
 - ・熟年の部（70歳以上）／50名
 - ・年少者の部（中学生まで）／30名
- 【申し込み】所定の申込書で、10月

2日（金）までに申し込んでください。ただし、定員になり次第締め切りします。

【あて先】

〒010-0595

男鹿市観光商工課内 秋田船方節全国大会実行委員会事務局

【申し込み料】

- ・一般・熟年の部／2000円
 - ・年少者の部／1000円
- ※申し込みの際に振り込みください。
- ▼問い合わせ／観光商工課
☎24-9141（直通）

国保

国民健康保険に加入されている皆さんへ

現在、国民健康保険に加入されている方には、平成21年10月1日から利用できる新しい被保険者証を、9月下旬に郵送します。被保険者証が届きましたら、記載に誤りがないかを確認し、誤りがあった場合は、市民生活課までご連絡ください。

有効期限が過ぎた被保険者証は、市民生活課またはお近くの支所・各出張所の窓口へ返還してください。◆被保険者証は、保険医療機関の窓口で国保の被保険者であることを確認できる唯一の証明書です。大

切に保管してください。

◆現在、入院・通院中の方は、月初めに必ず被保険者証を提示してください。

◆社会保険加入などにより、国保の資格に異動があった場合は、速やかに市に届け出て、保険医療機関の窓口にも申し出てください。（年齢到達により後期高齢者医療へ異動する場合は、手続きの必要はありません）

▼問い合わせ／市民生活課医療係

☎24-91112（直通）

募集 市営住宅の入居者を募集します

【募集期間】 9月1日(火)～14日(月)

※土・日曜日を除く

【募集住宅】

小深見団地 1戸(平成3年度建設)

【規格】

木造2階建3LDK 面積約71㎡

【家賃】

1万5100円～2万2600円

※入居者の収入により家賃に変動があります。

【敷金】 家賃の3ヶ月分

【入居条件】

・現に住宅に困っていること(持家
および男鹿市営住宅の一戸建、2

戸1棟住宅の入居世帯は対象外)

・平成20年中の収入が、基準年収の
範囲内であること

・暴力団員でないこと

【申し込み】

申込用紙は建設課、若美総合支所
環境建設班にあります。申込期限ま
でにすべての書類が正確にそろって
いない場合、受理できませんのでこ
注意ください。

※応募者多数の場合は、公開抽選で
入居者を決定します。

▼問い合わせ/建設課管理係

☎24-9144(直通)

選挙 海区漁業調整委員会委員選挙人名簿への 登録申請をお忘れなく

【該当になる方】

・市内に住所または事業所を有し、
漁船を使用して漁業を営んでいる
方

・漁船を使用して、水産動植物の採
捕、または養殖業務に従事してい
る方で、年間90日以上業務に携わ
り、平成21年12月5日現在で満20
歳以上の方

【申請書の提出先】

男鹿市役所選挙管理委員会事務局、

若美総合支所総務班、各出張所

※申請用紙は今月号に折り込みして
います。申請書を提出されない方は、
選挙人名簿に登録されず、選挙が行
われた場合、投票ができませんので
忘れず申請してください。

▼問い合わせ/

選挙管理委員会事務局

☎24-9151(直通)

福祉 高齢者世帯に住宅用火災警報器を支給します

消防法の改正により、住宅用火災
警報器の設置が義務付けられていま
すが、このたび、市では高齢者世帯
に住宅用火災警報器を無料支給する
こととしました。

対象者/70歳以上の高齢者のみの世
帯(一人暮らし、高齢者夫婦など)

【平成23年5月31日時点で70歳以上
(昭和16年6月1日以前の生まれ)
となる方】

内容/住宅用火災警報器を1世帯あ
たり1台支給。

費用/無料

支給時期/10月下旬

※詳細につきましては、福祉事務所
高齢者福祉係またはお住まいの地域
の民生委員まで問い合わせください。

※現在、実施している住宅用火災警
報器購入助成事業は廃止します。

▼問い合わせ/

福祉事務所高齢者福祉係

☎24-9119(直通)

生活 「犬のしつけ方」教室を開催します

飼い主の皆さん、愛犬と楽しく過
ごしていますか？

愛犬との散歩時に引っ張られるこ
とや、無駄吠えが直らないなど、困
っていることはありませんか？

そんな飼い主さんのために「犬の
しつけ方教室」を開催します。この
機会に、しつけの基本を学んでみま
しょう。もちろん、これから犬を飼
おうと思っている方も大歓迎です。

当日は秋田県動物管理センターか
ら講師を招き、実技講習を行います。
この教室に参加して、愛犬と今以上
に仲良く楽しく暮らしましょう。

愛犬と一緒に参加ください。

日時/9月19日(土)

10時～12時(受付は9時30分から)

場所/若美コミュニティセンター前
駐車場(雨天時、同センター前車庫
持ち物/リード(引き綱)・犬のお
やつ・水入れ容器・フンの処理用具
参加申込/9月14日(月)まで電話で
お申し込みください。その際に、犬
の特長と特にしつけたいところをお
伺いします。

※参加を希望される方で犬の登録が
お済みでない方は、受付の際に申し
付けください。(手数料3000円)

▼問い合わせ/

環境防災課

☎24-9114

環境建設班

☎46-2111

環境

9月は下水道加入強調月間です

清潔でさわやかな暮らしのために
下水道が供用開始された地区において、まだ接続されていないご家庭は、お早めに接続されますようお願いいたします。

下水道法では、下水道が供用開始されてから3年以内にトイレを水洗化することになっていきます。また、供用開始後、3年以内に汲み取り便所を水洗トイレに改造する場合、改造工事に要する費用の融資あっせん制度がありますのでご相談ください。
(※利息は、市が負担します)

ご協力をお願いします

下水道に接続している家庭で、下水道管を詰まらせてしまうものや、処理場で処理できない次のものは下水道に流さないようお願いいたします。

食用油、石油、シンナー類、野菜くず、魚の骨、残飯、動物性脂肪分、ラード、トイレットペーパー以外の紙、紙おむつ、生理用品、ビニール製品など

▼問い合わせ／下水道課
☎24-9147、9148 (直通)

環境

稲わら・もみ殻の焼却は絶対にやめましょう

10月1日から11月10日までの期間は、秋田県公害防止条例で、稲わら焼きが全面的に禁止されています。

市では、払戸地区(主要地方道男鹿・八竜線沿い)が稲わら焼却防止重点地域となっています。

稲わら焼きなどの煙は、目やのどを痛め、体の弱い方や病気の方に被害が及ぶだけでなく、視界不良による交通事故を引き起こす原因にもなります。

このような迷惑行為は絶対にやめ

ましょう。

稲わらやもみ殻は、焼かずに土に返して肥料にするなど有効に活用しましょう。

※稲わら焼きを行った場合は、氏名公表も含めた厳重な措置がとられることもあります。

▼問い合わせ／

環境防災課 ☎24-9114
若美総合支所環境建設班
☎46-2111

【生ごみの水切りへのご協力について】

夏場は、スイカやメロンなどの水分を多く含んだ果物類を口にするが多くなり、燃えるごみに出す生ごみの量も増える時季です。

水分を多く含んだ生ごみは、八郎湖クリーンセンターで焼却処分する際、焼却炉への負担が大きくなります。生ごみはよく水切りしてから燃えるごみに出しましょう。

※市では、ごみの減量化のため、生ごみを土に返すための生ごみ処理機やコンポスト、EMバケツの購入に補助しておりますので、購入予定の方は環境防災課にお問い合わせください。

▶問い合わせ／環境防災課 ☎24-9114

家庭のガス漏れ・器具の調査
皆様のご協力をお願いします

■家庭のガス漏れ・器具の調査

企業局では、都市ガスをご利用のお客様宅のガス漏れ・器具の調査を行っています。これは、安全にガスを使用するためガス事業法の規定で、各家庭を3年に一度調査する大切なものです。

【9月の調査実施地区】

脇本地区／飯ノ町、根木、杉山、中野
若美地区／角間崎

■企業局職員・委託業者の訪問

企業局では職員または委託業者が保安業務や、ガス、水道メーター、ガス漏れ警報器の期限切れに伴う交換等でお客様宅へ訪問しています。不審な場合は身分証の提示を求めてください。

▶問い合わせ／企業局 管理課営業係
☎46-4104

テレフォン無料相談のお知らせ

秋田公証人会では、公証週間(10月1日～7日)にちなみ、遺言・相続・任意後見・離婚給付などについての電話相談を無料でお受けします。相談には法律の専門家の公証人が応じ、ファックスでの相談も可能です。

日時／10月3日(土)、4日(日) 9時～17時
☎018-864-0850 FAX 018-864-0854

戸籍 戸籍電算化に伴う氏名、住所、本籍の変更について

現在、本市の戸籍は和紙を使用した戸籍簿として管理していますが、住民サービスの向上と個人情報保護強化のため、戸籍電算化（コンピュータ化）に着手し、今年11月の稼働開始を予定しています。

電算化後は、「戸籍謄本」が「全部事項証明」、「戸籍抄本」が「一部事項証明」という名称となり、B5用紙に縦書きからA4用紙に横書きに書式が変わります。

■名前の漢字表記が変わる方

戸籍の氏名が誤字や俗字で記録されている場合、電算化する際に常用漢字や人名漢字などに記載の正字に変更されることとなります。また、戸籍に合わせて住民票の表記も変更となります。変更の対象となる方は後日通知いたします。なお、字体

の変更は戸籍および住民票の表記上の取り扱いであり、氏名を変更するものではありません。

このことによる運転免許証や印鑑登録などの手続きは不要です。

■住所、本籍の表記が一部変わる方

戸籍と住民票と土地登記の地名については、それらの表記が異なっているものがあります。戸籍電算化に伴い、地名表記で相違のある部分は土地登記の地名表記に統一となります。ただし、変更は表記上だけのものです。このことによる運転免許証や印鑑登録などの手続きは不要です。

▼問い合わせ／

市民生活課 窓口サービス係
☎24-9111（直通）

「消防ふれあい広場」にご参加ください

日時／10月4日(日)（※雨天中止）

10時～12時30分

会場／マックスバリュ男鹿店駐車場

内容／

- ・消防車両の展示
- ・高所放水車の体験乗車
- ・ミニ消防車&ミニ救急車体験乗車
- ・救助隊の体験（綱渡り体験）
- ・心肺蘇生法、AED体験

※住宅用火災警報器の見本展示、家庭での防火・防災対策コーナーもあります。

※乗車体験は整理券を発行します。
（数に限りがあります）

▶問い合わせ／

男鹿地区消防署 予防係

☎23-3139

第7回「なまはげふるさとじまん市」開催

今年は歩行者天国形式で行います。

バリトン伊藤さんを司会に、大道芸人や似顔絵師によるパフォーマンスなど色々なイベントも開催します。みなさんのご来場をお待ちしています。

日時／9月12日(土) 10時～15時

会場／船川港元浜町通り

内容／地場産品の販売、男鹿梨（幸水）の試食・販売・発送、男鹿のやきそば・石焼料理の試食、幼児小中高生によるパフォーマンス、フリーマーケット
※詳細は、折込みちらしまたはホームページをご覧ください。

※フリーマーケットに出店を希望される方は、9月4日(金)までに男鹿市商工会（☎24-4141）へお申し込みください。（先着10名まで。男鹿市在住の方に限ります）

【お願い】

特設駐車場として、市商工会オガルベ、市役所、男鹿市職員駐車場、三和興業駐車場、港湾用地駐車場などを用意しています。

路上駐車は絶対におやめください。

▶問い合わせ／観光商工課 ☎24-9142

市民短歌大会(市民文化祭) 参加者を募集します

日時／10月30日(金) 10時～15時

会場／船川港公民館

講師／森田 溥氏

（所属「寒流・秋田アララギ」）

申し込み／1人短歌1首（課題自由）

投稿料500円

※当日参加される場合、1000円

（昼食代含む）。

申込期限／9月18日(金)

※要項および申込用紙は、生涯学習課、各公民館に用意しています。

▼問い合わせ／

生涯学習課 ☎46-4110

訃報

齋藤 勇之助さん

市功労者の齋藤 勇之助さんが、8月12日にご逝去されました。

齋藤さんは、男鹿市老人クラブ連合会会長として高齢者の生きがいと健康づくりに寄与され、平成16年3月に民生功労者として表彰されています。

心よりごめい福をお祈りいたします。

学びのひろば

各公民館主催の行事や教育委員会などからの情報をお知らせします。

第4回男鹿市グラウンドゴルフ大会
スポーツ振興課 ☎23-3040

日時／9月16日(水) 9時～

(受付8時30分)

会場／OGAマリンパーク
対象／市民(年齢、性別不問)
※先着100名
申込期限／9月11日(金)

「民話基礎」養成講座
男鹿半島ボランティアの会
☎090-6682-4062

くふる里の懐かしい言葉で語りつづける。伝えよう。男鹿の心を語りつづける。高橋はじめ氏(秋田むかしこ塾)

日時・会場／各会場10時～12時
①船川港公民館会場／
9月13日(日)、10月17日(土)、
12月13日(日)

②若美公民館会場／
10月31日(土)、11月14日(土)

‘09 寒風山まつり

■期日／9月20日(日)・21日(祝)・22日(祝)

■会場／寒風山小展望台広場

パラグライダーの無料体験飛行、歌謡ショー、超神ネイガーショー、なまはげ太鼓をはじめ、各種イベントが行われるほか、体験工作、買い物抽選会、男鹿梨の販売、フリーマーケットも開催されます。皆様お誘い合わせのうえご来場ください。

■9/20(日)

9:30	寒風山ぐるっとハイキング(事前申込☎24-4700)※昼食持参
10:00	2人パラグライダー無料体験飛行(10名)当日受付
10:00	カラオケのど自慢(10名)当日受付 ※音源持参
11:00	おもしろクイズ大会
11:30	なまはげ太鼓ショー(男鹿っ鼓)
12:00	秋田建築労働組合 男鹿支部「住宅デー」 ミニハウスの建方実演(歌謡ショー終了後～棟上祭)
13:00	歌謡ショー(北山たけし:男鹿半島観光大使)

■9/21(祝)

10:00	2人パラグライダー無料体験飛行(10名)当日受付
10:00	カラオケのど自慢(10名)当日受付 ※音源持参
11:00	生バンド演奏(若美ベンチャーズ)
11:30	なまはげ太鼓ショー(なまはげ郷神楽)
12:30	歌謡ショー(三浦博美・太田新一・藤森由紀・みよし夢乃・浅井元子)

■9/22(祝)

9:00	寒風山剣道まつり
10:00	寒風山ワークショップ開催 寒風山まつり特別企画の体験工作
10:00	2人パラグライダー無料体験飛行(10名)当日受付
10:00	カラオケのど自慢(10名)当日受付 ※音源持参
11:00	こども向けイベント(宝探し・輪投げ)
11:30	なまはげ太鼓ショー(男鹿和太鼓愛好会)
12:30	キャラクターショー(超神ネイガー)
13:30	歌謡ショー(山川大介)

◇臨時バスをご利用ください(3日間運行)

〔行き〕船川／化世沢(9:00)→男鹿駅(9:05)→羽立→脇本本村
經由→脇本駅→寒風山(9:35) ジョイフル(9:10)→船越駅(9:15)→脇本踏切(9:20)→寒風山(9:35)
〔帰り〕寒風山(15:00)→男鹿駅(15:35) 寒風山(15:00)→ジョイフル(15:25)

※2会場で5回継続講座
対象者／市内在住者(児童は保護者同伴)先着20名
参加費／無料
申込期限／9月10日(木)

市民文化会館自主事業
演劇「おしいちゃんの口笛」
市民文化会館 ☎23-2251

■出演／

男鹿演劇研究会「ふきのとう」

日時／10月4日(日)

14時開演(13時30分開場)

会場／市民文化会館大ホール

入場料／無料

市民文化講座「源氏物語を読む」
中央公民館 ☎23-2251

日時／9月18日(金)、26日(土)、
10月2日(金)、10日(土)、16日
(金)の全5回
10時～11時30分

会場／中央公民館大会議室

内容／世界最古の長編小説
「源氏物語」の「夕顔の巻」
についての学習。

※受講無料(テキスト配布)

講師／市芸術文化協会顧問
近藤 貢太郎 氏

申込期限／9月11日(金)

若美地区体育祭

若美総合体育館 ☎46-3113

子どもからお年寄りまで参加できる楽しいスポーツの祭典です。お気軽にご参加ください。

地区別対抗で連帯意識の高揚を図りましょう。
日時／9月6日(日)
9時開会

※雨天時は13日(日)に延期します。

会場／館山近隣公園

脇本城跡国史跡指定 5周年記念講演

日時／9月27日(日) 14時～15時30分

場所／脇本第一小学校(体育館)

講師／宮城教育大学教授 遠藤 巖氏

主催／脇本城址懇話会

▶問い合わせ／脇本公民館 ☎25-2112

男鹿市スポーツカレンダー【9月】

- ◆船川第一地区グラウンド・ゴルフ大会
・期日／5日(土) ・会場／マリンパーク
- ◆若美地区体育祭
・期日／6日(日) ・会場／館山近隣公園
- ◆男鹿中地区ソフトボール大会
・期日／6日(日) ・会場／旧男鹿中小グラウンド
- ◆東北社会人サッカーリーグ戦(1部)カンピアーレ
・期日／6日(日)
・会場／総合運動公園陸上競技場
- ◆小・中学生相撲大会兼市民スポーツ相撲競技大会
・期日／12日(土) ・会場／市営相撲場
- ◆全県OB軟式野球男鹿市予選大会
・期日／12日(土)～13(日)
・会場／総合運動公園野球場
- ◆県民スポーツ大会剣道競技
・期日／13日(日) ・会場／市総合体育館
- ◆男鹿市グラウンド・ゴルフ大会
・期日／16日(水) ・会場／マリンパーク
- ◆男鹿市中学校秋季体育大会
・期日／19日(土) ・会場／総合運動公園ほか
- ◆寒風山剣道まつり
・期日／20日(日) ・会場／寒風山会場
- ◆月例射会(弓道)
・期日／20日(日) ・会場／市弓道場
- ◆加藤杯争奪全県選抜柔道大会
・期日／21日(月) ・会場／市総合体育館
- ◆親子3B体操教室
・期日／24日(木) ・会場／市総合体育館
- ◆月例会(ミニテニス)
・期日／25日(金) ・会場／市総合体育館
- ◆男鹿市民卓球大会
・期日／27日(日) ・会場／市総合体育館

▶問い合わせ／スポーツ振興課 ☎23-3040

市総合体育館(メイン・サブアリーナ)
若美総合体育館

無料開放日

2007年に開催された「秋田わか杉国体」を記念し、体育館を無料開放します。ぜひご利用ください。

開放期間／9月29日(火)～10月2日(金)

開放時間／10時～20時30分

種目／バドミントン、卓球、ミニテニスほか

▶問い合わせ／スポーツ振興課 ☎23-3040

◆第37回男鹿市民卓球大会のお知らせ◆

日時／9月27日(日) 午前9時～

会場／男鹿市総合体育館

試合方法／3人または4人一組によるリーグ戦

参加費／小・中・高校生600円、大人800円

申込期限／9月13日(日) ※期日厳守

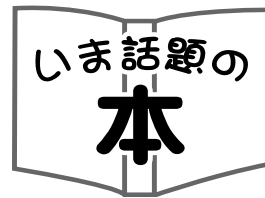
▶申し込み・問い合わせ／佐藤☎090-9534-7392

男鹿市総合型地域スポーツクラブ

【スポーツ教室開催日程(9月)】

教室名	開催日	時間	場所
ラグビー	9/5(土)	9:00～11:00	ジャパンエナジーラグビー場
バスケットボール	9/9(水)	18:00～19:00	五里合体育館
ミニテニス	9/10(木) 9/24(木)	18:00～20:30	市総合体育館
バレーボール	9/12(土)	9:00～12:00	市総合体育館
健康教室	9/14(月) 9/28(月)	10:00～12:00	市総合体育館
ウォーキング	9/17(木)	10:00～12:00	運動公園
サッカー	9/19(土)	10:00～12:00	備蓄グラウンド
ユニバーサルホッケー	9/26(土)	9:00～12:00	市総合体育館

▶問い合わせ／スポーツ振興課 ☎23-3040



男鹿市立図書館からの情報をお届けします。

太陽を曳く馬(上)(下)

高村薫著(新潮社)

人はなぜ描き、なぜ殺すのか。人はなぜ問い、なぜ信じるのか。「晴子情歌」「新リア王」に続く三部作完結編。

終(つい)の住処 芥川賞受賞作!

磯崎憲一郎著(新潮社)

罪深き海辺

大沢在昌著(毎日新聞社)

宵山万華鏡

森見登美彦著(集英社)

熱狂する祇園祭の街に、迷い込んでしまった人がひとり、またひとり……、現実と妖しの世界を描く、傑作幼想小説。

静子の日常

井上荒野著(中央公論新社)

おさがしの本は

門井慶喜著(光文社)

男鹿市立図書館利用案内

◆開館時間／9時～17時

◆9月の休館日／1日(火)、15日(火)、20日(日)、21日(月)、22日(火)、23日(水)

※閉館のときは、1階事務室に本をお返しください。(お近くの各出張所でも返却することができます)

※読みたい本を電話やFAXでも申し込みできます。

▶問い合わせ／☎23-2552 FAX 23-2553

乳幼児健診

【保健福祉センター】（受付時間／13時～13時30分）

健診名	日にち	対象	持ち物
4か月児健診	9月30日(水)	平成21年5月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・交換用おむつ2～3組 ※7か月児は離乳食の試食ができます。
7か月児健診	9月25日(金)	平成21年1月生まれ	
10か月児健診	9月24日(木)	平成20年10月生まれ	
1歳6か月児健診	9月15日(火)	平成20年2月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・幼児用歯ブラシ・コップ ※3歳児は採尿済みの採尿容器
3歳児健診	9月9日(水)	平成18年3月生まれ	

※前回の健診を受診できなかった方は、今回おいでください。

9月10日～16日は自殺予防週間です

全国の自殺による死亡者数は年間3万人を超え、平成19年、秋田県では420人、男鹿市でも10人が亡くなっています。自殺は、個人の自由な意思の選択の結果と思われるかもしれませんが、実際には様々な要因が複雑に関係して、心理的に追い込まれた末の死といえます。自殺者の多くは、自殺の直前にうつ病などのこころの病気にかかることがあります。適切な病気の治療を受けることにより、自殺を防ぐことが可能です。

うつ病のサインに気をつけましょう！

- ◎何だか気分が落ち込み、元気がない
- ◎食欲がない
- ◎身体がだるく、疲れが取れない
- ◎眠れない

こうした不調が長期間続いたり、仕事や家事など普段の生活に支障が出てきたりしたら、単なる不調ではなく、こころの病気かもしれません。

ひとりで悩まず、信頼できる人や専門家へ早めに相談しましょう。

【男鹿市でのうつ病・自殺予防協力医（H21.7.3現在）】

鹿嶋 秋五（鹿嶋医院）	☎33-2035
長谷川 幸弘（長谷川医院）	☎24-5151
古谷 雅幸（ふるやファミリークリニック）	☎22-2220

食生活改善推進員養成講座が行われました

7月23日から5回にわたって男鹿市食生活改善推進員養成講座が開催されました。講義や調理実習などから自らの健康を振り返るとともに、食生活の大切さや生活習慣病、国民の健康状況を知ることができました。

16名の修了者は、来年度より食生活改善推進員として、市内で活躍されることを期待されています。



子育て・健康 おうえん隊!

保健センター ☎24-3400

2歳児歯科検診

カラーテスター（赤染液）で歯のみがき残しをチェックしましょう！

日にち／9月10日(木)

受付時間／13時～13時20分

対象／平成19年2月・3月生まれ

会場／保健福祉センター

内容／問診、歯科診察、ハミガキ指導、栄養指導、身体測定

持ち物／母子健康手帳、歯ブラシ、うがい用コップ、タオル、手鏡、記入済みのアンケート

保健センターをご利用ください

【保健師・栄養士による健康相談】

保健センターでは、健康に関するあらゆる相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

日時／9月15日(火)・30日(水)

9時～12時

対象／どなたでも

会場／保健福祉センター

※相談は無料です。

献血にご協力ください

◆9月25日(金)【全血】

秋田石油備蓄(株)男鹿事業所

9:30～10:40

(株)男鹿テクノ

10:55～12:00

男鹿市役所

13:15～14:45

男鹿東中学校

15:10～16:10

「ひろば」で子育てを楽しもう！

子育てをサポートするため、市では在宅乳幼児とその保護者を対象とした「ひろば」を開催しています。

子ども同士・親子でのびのび遊ぶことができ、また、同じ年齢の子どもを持つ保護者の情報交換の場でもあります。ぜひ遊びにおいでください。

● 対象 / 0歳児～入園前まで

● 時間 / 9時30分～11時

【わくわくひろば】 親子あそび、リズムあそび、読み聞かせ、育児の話し合いなどをしながら楽しく遊びます。

◆開催日・会場／

9月3日(木)…船越児童クラブ分館

9月10日(木)…船越児童クラブ分館

※0歳児わくわくひろば

9月15日(火)…船越公民館体育館

9月24日(木)…市総合体育館

【すくすくひろば】 公立保育園・幼稚園を開放し、園児との交流や遊具で自由に遊びます。

◆開催日・会場／

9月2日(水)…五里合保育園、若美幼稚園

9月7日(月)…羽立児童館

9月9日(水)…船越保育園、玉ノ池保育園

9月14日(月)…増川児童館

9月16日(水)…船川保育園、若美南保育園、若美幼稚園

9月18日(金)、25日(金)…脇本保育園

9月28日(月)…湯本児童館

【船越どんぐりひろば】 あそびの場を提供して自由に遊びます。絵本の貸し出しもあります。

(船越子育て支援センター主催)

◆開催日・会場／

9月1日(火)、17日(木)…船越児童クラブ分館

9月8日(火)…船越保育園

【脇本どんぐりひろば】 遊びの場を提供して、自由に遊びます。(脇本子育て支援センター主催)

◆開催日・会場／

9月4日(金)、11日(金)…保健センター

育児相談 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時

電話相談、面接相談は各支援センターで受け付けています。

●子育て支援センターでは、育児サークルの支援を行っています。また、乳幼児健診にも出向いています。詳しくは、お問い合わせください。

▶お問い合わせ／

船越子育て支援センター ☎35-4188

脇本子育て支援センター ☎25-3777

「JAF交通安全教室」のお知らせ

日時 / 9月3日(木) 9時30分～11時

会場 / 船越児童クラブ分館

持ち物 / 飲み物、おやつ

日程 / 9時30分～ 受付、自由あそび

10時～ 交通安全のお話、映写
コンビンサー車衝突体験

「親子で楽しむ運動会」のお知らせ

日時 / 9月15日(火) 9時30分～11時

会場 / 船越公民館 体育館

持ち物 / 飲み物、おやつ、汗ふきタオル、着替え

申込期限 / 9月10日(木) (※定員60人)

「親子3B体操教室」開催のお知らせ

日時 / 9月24日(木)、10月22日(木)、

11月26日(木)

9時30分～11時

会場 / 市総合体育館

募集定員 / 親子30組(60人)

▶申し込み・問い合わせ／

船越子育て支援センター ☎35-4188

脇本子育て支援センター ☎25-3777

9月は「健康増進普及月間」です

2008年の日本人の平均寿命は女性が86.05歳、男性が79.29歳で、男女ともに前年度を上回り、過去最高を更新しました。平均寿命が延びてくると、健康寿命(健康で日常生活を問題なく送れる期間)という視点が大切になってきます。

現在、平均寿命と健康寿命の差は6～7年あるといわれています。この差を短くするためには、メタボリックシンドロームの予防が大切です。

メタボリックシンドロームとは

内臓脂肪型肥満に加え、脂質異常、高血糖、血圧高値のうち2つ以上あわせもった状態。それぞれが病気でない軽い状態でも、重なることで命に関わる病気を引き起こすリスクが高くなります。

メタボ予防のために！

- ① 徒歩や階段を使って筋力強化
- ② 禁煙しよう
- ③ お酒は適量を
- ④ 野菜をたっぷり食べよう
- ⑤ 早食い・ドカ食い・ダラダラ食いをやめよう
- ⑥ ストレスを上手に解消しよう
- ⑦ 健康診査でセルフチェック

募集

ホームヘルパー養成研修 2級課程受講者募集

対象／市内在住者で、研修の全課程を受講できる方。

研修期間／10月14日(水)～
12月18日(金)

申込期間／9月7日(月)から
※定員30名になり次第終了。

申込方法／申込書に必要事項
を記入し、受講料1万3000
0円、テキスト代6800円

を添えて申し込みください。
▼申し込み・問い合わせ／
男鹿市社会福祉協議会

☎23-2772
若美福祉拠点センター
☎46-3939

平成21年度排水設備工事
責任技術者更新講習

対象者／有効期限が平成22年
1月31日の資格者

開催日時／11月20日(金)
9時30分～11時30分

開催会場／JAビル(秋田市)
手数料／7000円

申し込み／9月1日(火)～11
日(金)まで申込書を下水道課
に提出してください。申込書
は、日本下水道協会秋田県支
部よりダイレクトメールで送
付予定。ホームページからも
ダウンロードできます。

http://www.gsakita.com
▼問い合わせ／
日本下水道協会秋田県支部
☎018-864-1427

行政改革推進委員募集

第2次男鹿市行政改革大綱
の策定にあたって、内容につ
いて審議する推進委員を募集
します。

応募資格／市内に在住し、20
歳以上で行政改革に関心のあ
る方。
募集人員／2名
※応募多数の場合は、応募理
由などをもとに選考します。
応募方法／9月15日(火)まで
に①住所、②氏名、③年齢、
④性別、⑤職業、⑥電話番号、
⑦応募理由(行政改革につい
ての考え方など)をA4で1
ページ以内にまとめ、郵送な
どで送ってください。様式は
問いません。
▼問い合わせ／総務課
☎24-9125(直通)、
FAX23-2424、メール
oga_sounu@city.yogakita.jp

催し・講座

「巡視船くりこま」体験航海

実施日／9月27日(日)
乗船場所／船川港15000

トン岸壁(飛鳥II着岸岸壁)
受付時間／13時～13時30分
出港時間／14時
入港時間／16時

申し込み方法／往復はがきに
人数(3人まで)、乗船者全員
の住所・氏名・年齢・電話番
号を書いて郵送してください。
※9月11日(金)必着。応募が
多数の場合は抽選とします。

なお、悪天候・海難発生等
の場合は、中止とさせていただきます
が、ご了承ください。

▼申し込み・問い合わせ／
秋田海上保安部管理課
〒011-0945
秋田市土崎港西1-7-35
☎018-845-1621

菅江真澄と男鹿の海の幸 探訪会 参加者募集

男鹿の海産物や地質に関す
る真澄が残した記録を、観光
資源として活用する可能性を
探るためのモニターツアー。
日程／9月26日(土)～27日(日)
(1日目)
男鹿駅集合(9時45分)
男鹿市内探訪(観光遊覧船など)
男鹿温泉郷宿泊
(2日目)
男鹿市内探訪(寒風山、脇本
城址散策、地引き網体験など)
男鹿駅で解散(15時予定)

参加費／1万2000円
募集定員／30人
参加条件／①中学生以上の方。
②写真撮影およびアンケート
回答できる方。
▼問い合わせ／男鹿半島まる
ごと博物館協議会
☎018-832-5680

お知らせ

「脇本城跡発掘調査」 現地説明会開催のお知らせ

現在脇本城跡で行っている
発掘調査現場の説明会を開催
します。中世の山城跡で郷土
の歴史を学んでみませんか。
お気軽にご参加ください。
日時／9月5日(土)
10時～12時
集合場所／脇本城跡入り口
(県道横鳥居前)
※申し込みは不要です。当日
は歩きやすい服装、スニーカー
でお越しください。

男鹿水族館GAO遊歩道の 落石対策工事を実施します

落石の危険により通行禁止
となっていました男鹿水族館
GAOの遊歩道の落石対策工
事を行います。工事期間中は、
ご不便をおかけしますが、ご
協力をお願いします。

工事期間／10月23日(金)まで
 工事場所／男鹿水族館G.A.O
 駐車場脇の岩山および周囲の
 遊歩道

工事内容／落石防止(ロック
 ネット)、岩山周りのフェンス
 の移設など。

▼問い合わせ／県船川港湾事
 務所 ☎23-3721

住宅を建設・購入される皆様へ
「保険や供託の確をお忘れなく」

平成21年10月1日以降に引
 き渡される住宅には、法律に
 より、事業者(建設業者)に保
 険か供託が義務付けられます。
 住宅を建設または購入され
 る際は、その住宅がきちんと
 保険や供託の措置がとられて
 いるかを確認しましょう。

▼問い合わせ／県建築住宅課
 ☎018-860-2561

法律・登記等の無料相談会

秋田県司法書士会では、不
 動産や会社・法人の登記、多
 重債務、成年後見人等の無料
 相談会を開催しています。

開催日／毎週水曜日(祝日除く)
 時間／13時30分～16時30分
 場所／秋田県司法書士会館
 (秋田市山王6-3-4)

※面談による相談で、事前に
 必ず電話による予約が必要で

す。(先着8件)

◎事前予約専用番号

☎018-824-0055
 月曜～金曜(祝日除く)10時
 ～16時

▼問い合わせ／

秋田県司法書士会

☎018-864-1247

行政書士無料相談会

日時／毎週第3木曜日

13時～16時

相談内容／

・行政書士関係業務全般

(官公署に提出する書類、
 権利義務、事実証明に関す
 る書類の作成など)

・行政手続法に関する相談

(申請に対する処分、不利
 益処分、行政指導など)

相談方法／面談(直接来局)

または電話でご相談ください。

※無料で秘密は厳守されます。

▼問い合わせ／

秋田県行政書士会事務局

☎018-864-3098

9月11日は「警察相談の日」

警察では、防犯、交通、家
 庭内暴力、子どもの非行、ス
 トーカーなど、いろんな相談
 に応じています。秘密は厳守
 されますので、安心してご相
 談ください。

安心ダイヤル #9110

「#9110」をダイヤルす
 ると、全国どこからかけても
 最寄りの警察総合相談室につ
 ながります。

つながらないときは、

☎018-864-9110

へおかけください。

その他の相談電話

・レディース110番

☎0120-028-110

・少年相談

☎018-824-1212

・サイバー犯罪110番

☎018-865-8110

全国消費実態調査

9月から11月までの3か月
 間にわたり、全国消費実態調
 査が実施されます。この調査
 では、我が国の家計の実態を
 把握します。調査結果は、国
 や地方公共団体が行う各種経
 済・社会諸施策や研究機関な
 どで行う消費・経済分析のた
 めの貴重な基礎資料となりま
 す。調査員が皆様のお宅に伺
 いましたら、ご多忙中恐れ入
 りますがよろしくお願いいた
 します。

「世界一の巨大タンク」見学会

石油備蓄基地の見学会を開催します。直径97m、深さ
 51.5mの世界一巨大な地中タンクの大きさを自分の目
 で実感してみませんか。

日時／9月5日(土) 9時～16時

会場／秋田国家石油備蓄基地(※駐車場あります)

内容／基地見学バス運行(9時～15時)、石油備蓄資料館
 見学、基地紹介ビデオ上映(子ども用アニメも有)、消
 防車両の展示、乗船体験(※人数制限あり)、模擬店(無
 料)、その他各種イベント(なまはげ太鼓、ヤートセ踊り
 など)

▶問い合わせ／

秋田石油備蓄株男鹿事業所総務課 ☎24-6111

市民掲示板

育児サークル「ちゅーりっぷ」
9月活動予定

0歳児〜未就園児までのお
子さんと保護者を対象に、手
遊びや読み聞かせ（ピーチク
ラブさんによる）を行います。
ぜひ、ご参加ください。

日時／9月30日（水）

9時30分〜11時

場所／脇本公民館

持ち物／おやつ、飲み物など

※メンバー募集中

月に1〜2回、楽しみなが
ら一緒に活動してくださるメ
ンバーを募集しています。

▼問い合わせ／柏木

☎090-3469-3785

子育てカフェ・にこりーふ

◆ Gosperl Cafe in 男鹿教会

日時／9月8日（火）

10時〜14時

※ Gosperl に参加しない方も
教会内で自由に過ごすことが
できます。

◆ ベビマカフェ in 脇本公民館

日時／9月25日（金）

10時30分〜14時

ベビマ体験は10時30分〜11時

定員／10組（※要申込）

対象／生後2ヶ月からの乳幼

児と保護者、妊婦さん

参加費／500円

持ち物／バスタオル、お子さ

んの飲み物

※見学可。ベビマに参加しな

い方は、自由にカフェの時間

を過ごすことができます。

▼問い合わせ／小玉

☎090-1776-3558

いづみ幼稚園からのお知らせ

◆ のびのびらんど 運動会

日時／9月26日（土）

9時30分〜13時

会場／いづみ幼稚園広場
（雨天時、脇本第一小体育館）

対象／1歳以上未就園児

申込期限／9月18日（金）

※参加費は無料です。雨天時
は、上履きをご持参ください。

※駐車場は、園庭、幼稚園入

口、幼稚園裏にあります。

◆ 入園説明会

日時／10月1日（木）10時〜11時

会場／脇本教会（いづみ幼稚

園となり）

内容／教育方針、保育時間、

費用、入園手続き、質疑応答、

願書配布など

▼問い合わせ／学校法人秋田

キリスト教学園いづみ幼稚園
☎25-2585

男鹿市の人口と世帯数

平成21年7月31日現在
（住民基本台帳による）



◆ 人口 33,580人

男 = 15,812人

女 = 17,768人

◆ 世帯数 13,292世帯

地区名	人口	世帯数
船川	7,652人	3,313世帯
椿	944人	386世帯
戸賀	605人	286世帯
北浦	3,397人	1,415世帯
男鹿中	1,517人	676世帯
五里合	1,873人	640世帯
脇本	4,984人	1,890世帯
船越	5,890人	2,241世帯
若美	6,718人	2,445世帯

編集うらばなし

▶涼を求めて夜中に散歩することが最近の夏のスタイルでしたが、寝苦しさもなく満天の星空を眺める楽しみが減りました。▶お盆が過ぎ、気が付けば虫の音が。すっかり秋の気配が感じられるようになりました。▶今年、一番熱かったのは湯西中野球部の全県初制覇。手に汗握る攻防、両チームの応援合戦、子どもたちの叫びが男鹿を活気づけました。(清)
▶プールにバー、カジノそしてブティック。セレブたちは船上で優雅なひとときを過ごしていました。船川港に寄港した豪華客船、飛鳥II。いつの日かあの船で、のんびりと釣り糸を垂らしながら旅行してみたいものです。もうすぐ岸壁に墨跡が見られる季節となりました。▶全国的に新型インフルエンザが猛威を振るっています。外出後のうがい、手洗いはもちろん、人込みは避けるようにしましょう。(越)

オガルベ Information

問い合わせ/男鹿市商工会 ☎24-4141

【あおぞら火曜日】

開催日時／1日（火）・8日（火）
29日（火）10時〜正午

会場／オガルベ前駐車場

【移動あおぞら火曜日】

開催日時／9月15日（火）
10時〜15時

会場／男鹿駅前駐車場

【男鹿海洋高校チャレンジショップ】

販売日時／9月17日（木）
13時〜14時30分

※学校行事等で変更する場合あり。

会場／オガルベ（男鹿市商工会館）

内容／さば缶、揚げかまぼこ等
の販売

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
体育館無料開放 市総合体育館（メイン・サブアリーナ）、若美総合体育館を無料開放します。 開放期間／9月29日～10月2日 開放時間／9時～20時30分		1 ・第6回男鹿市農業委員会定例総会 ・五里合地区敬老会（11時～） ・みんなでポイトレ（市立図書館）	2 ・男鹿市納税貯蓄組合連合会通常総会（14時～） ・船川第一地区敬老会（11時～）	3	4 ・増川地区敬老会（11時～）	5 ・船川第一地区グラウンドゴルフ大会
6 ・若美地区体育祭 ・男鹿中地区スポーツレクリエーション祭 ・東北社会人サッカーリーグ戦（1部）カンピアーレ	7	8 ・北浦地区慰霊祭 ・戸賀地区敬老会（11時～）	9 ・定例行政相談（13:30～、椿公民館） ・船越地区敬老会（13時～） ・エコクラフトバック講座 ・さき織り教室	10 ・椿地区敬老会（11時30分～）	11 ・船川第二地区敬老会（13時～）	12 ・第7回なまげふるさとじまん市 ・わかみウィークエンドサークル ・小・中学生相撲大会兼市民スポーツ相撲競技大会 ・全県OB軟式野球男鹿市予選大会（～13日）
13 ・スタンドグラス教室（船越公民館） ・県民スポーツ大会剣道競技	14 ・北浦地区敬老会（11時～）	15	16 ・男鹿中地区敬老会（11時～） ・第4回男鹿市グラウンドゴルフ大会	17 ・若美地区敬老会（11時～）	18 ・脇本地区敬老会（11時～） ・市民文化講座「源氏物語を読む」	19 ・男鹿市中学校秋季大会 ・犬のしつけ方教室（若美コミュニティセンター前）
20 ・寒風山まつり（～22日） ・月例会（弓道）	21 敬老の日 ・加藤杯争奪全県選抜柔道大会	22 国民の休日	23 秋分の日	24 ・若美大学9月学習会 ・親子3B体操教室	25 ・第19回五里合地区グラウンドゴルフ大会 ・月例会（ミニテニス）	26 ・市民文化講座「源氏物語を読む」
27 ・男鹿市民卓球大会 ・「巡視船くりこま」体験航海 ・脇本城跡国史跡指定5周年記念講演	28	29	30 ・高齢者健康生きがいづくり事業（戸賀公民館）	「テレドーム」システムをご活用ください!! ☎0180-99-1113 防災行政無線で放送された内容を、自宅の電話で確認できます。上記番号に電話すると、直通の放送内容を聞くことができます。通話料のみで利用でき、情報料はかかりません。		

お忘れなく!!

市税・保険料の納期限です

【9月30日（水）】

国民健康保険税	第3期
介護保険料	第3期
後期高齢者医療保険料	第3期

交通安全情報

7月中の交通事故の発生状況

	7月(昨年)	累計(昨年)
発生件数	5件(6件)	39件(42件)
死者数	0人(1人)	0人(1人)
負傷者数	5人(9人)	56人(57人)

7月は、安全確認不足による事故が多く発生しました。安全確認は、車両を運転するうえで最も基本となる行為です。いつも通る道路でもその時々によって交通環境は全く異なりますので、「いつもと同じだ」ではなく、「普段と違うことはないか」を考えて、安全確認してください。

募集

「わが家のアイドル」を募集しています。
写真にメッセージ(60文字程度)を添えてお寄せください。
※写真は、電子データでも結構です。また、返却を希望される場合はその旨をお知らせください。
〒010-0595 男鹿市船川港船川字泉台66の1
男鹿市役所企画政策課広報統計係 ☎24-9123 (直通)

★わが家のアイドル★



笑顔(^o^).泣き顔(>_<).怒り顔<(^.^)>.次はどんな顔を見せてくれるのかと毎日楽しみです。これからも幸せな毎日を過ごして行こうね。

三浦りあなちゃん(脇本)



これからも姉弟仲良く、元気で健康に育ってね。

澤田

あんな
安杏ちゃん(船越)
じゅんせい
純成ちゃん

すくすく元気に育って!

男鹿市では、第三子以降の新生児を出産した方にお祝金を支給しています。



しのえ
菅原詩乃恵ちゃん(船越)
平成21年6月22日生まれ



あい
三浦愛ちゃん(比詰)
平成21年7月17日生まれ